

様式1(主な取組)

活動指標名					R3年度			R3年度 決算見込 額合計	進捗状況	活動概要
離島への電力を供給する海底ケーブルの新設・更新					実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B			
実績値	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B	0	順調	電気事業者と、海底ケーブルの更新等の優先順位について協議を実施した。
	協議実施	協議実施	協議実施	協議実施	協議実施	協議実施	100.0%			
活動指標名					R3年度					
実績値	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B	0	順調	進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果
活動指標名					R3年度					
実績値	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B	0	順調	国の補助の活用状況等、電気事業者の海底ケーブルに係る更新計画について協議を実施した。
(2)これまでの改善案の反映状況										
令和3年度の取組改善案						反映状況				
<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、内閣府及び電気事業者と連携し、海底ケーブルの更新が円滑に進むよう協力するとともに、増設については県がどのような支援が可能か検討していく必要がある。 						<ul style="list-style-type: none"> 電気事業者と海底ケーブルの更新状況や今後の増設計画等について情報交換を行った。 				



様式1(主な取組)

3 取組の検証 (Check)

(1) 推進上の留意点 (内部要因、外部環境の変化)

○内部要因

・引き続き、海底ケーブルの更新等が円滑に進むよう、県としてどのような支援が可能か検討する必要がある。

○外部環境の変化

・内閣府において、令和4年度事業として予定されている「沖縄小規模離島生活基盤整備推進事業」で、電気事業者に対して海底ケーブルの更新に係る補助を行うこととしている。

(2) 改善余地の検証 (取組の効果の更なる向上の視点)

・国や電気事業者と連携し、海底ケーブルの更新等に関する取組が必要である。

4 取組の改善案 (Action)

・引き続き、内閣府及び電気事業者と連携し、海底ケーブルの更新が円滑に進むよう協力するとともに、増設については県がどのような支援が可能か検討していく必要がある。